

# 村小だより

第4号

香美町立村岡小学校  
令和4年6月15日(水)

学校教育目標「自らを磨き ふるさとを創る たくましい子どもの育成」  
～ 笑顔・元気・チャレンジ ～

## 挑戦する心・行動

1年間の中で、祝日のない月は6月と12月です。学校は、12月下旬から冬休みがあるので、学校に登校する1ヶ月の間、週の途中に休みが入ることなく過ごす月は6月だけです。1週間の学校生活のリズムを規則正しく過ごすことに適した月とも言えます。また、新学年がスタートし、落ち着く月でもあります。「落ち着き」が「ゆるみ」とならないよう、いろいろなことに興味を持ち、ワクワク感を持つことが「挑戦する」心となり、行動へとつながります。行事だけでなく、日々の学習や生活の中にもワクワクする機会を設け、1学期後半を充実させていきます。

## 5年 挑戦の「自然学校」

5月31日から6月3日までの4泊5日の挑戦でした。4泊に戻したのは3年ぶりです。コロナ感染防止、もしもの時の対応等、体制を整えながら取り組みました。泊まりによって、1日の中で挑戦する時間が確保されます。5日間いろいろなことに挑戦しました。1日目は飯ごうを使って一人でご飯を炊きました。2日目はジオカヌー、3日目は、鉢伏山登山、4日目は林業体験、最終日は充実した5日間を過ごした感謝メッセージ。その挑戦の中には一緒に協力する仲間がいたことが大きかったのではないかと思います。班で、部屋の仲間で過ごす時間は、とても貴重であったと思います。一人一人、生活のペースが違います。待ってあげたり、声をかけてあげたりと、さりげない優しさが温かく伝わる4校の5年生でした。コロナ感染防止を意識した生活(手指消毒、もくもく食事)と規則正しい生活(早寝・早起き)をやり遂げ毎日元気に過ごせたことが何よりでした。次年度も4泊5日で充実した自然学校ができるものと思います。



## 学校水泳が始まります！

6月8日にプール掃除をしました。幼稚園児も含め全校生で、プールの側面、底とMYたわし持参で取りかかりました。当初、プールを見て、水の色、葉っぱの浮いている姿等を見て、「はたして、きれいになるのかなあ」と思った子どもは、きっと多かったことと思います。フレンズ班で側面を、その後、幼稚園、1・2年生は小プール、3年生から6年生は大プールの底を磨きました。みんな一生懸命がんばりました。もう、びっくりするくらいきれいになりました。普段のもくもく掃除に向かう姿勢の賜物です。太陽の日差しを受け、プール一面が水色で、きれいに輝きました(印刷では、その色が出てきませんが…)。

みんなから歓声が上がりました。やり遂げた充実感と、これから始まる学校水泳にワクワク感が高まっているようでした。プール開きは、6月17日(金)。

安全に気を付けながら水泳をしていきます。

## 「成功」の反対は・・・

6月10日の全校集会で、反対言葉のクイズを出しながら、お話をしました。「上」の反対は？「前」の反対は？・・・などなどいくつか問いかけた最後に「成功」の反対は？

対義語は「失敗」です。でも、私の考える「成功」の反対について話しました。

校長先生の考える「成功」の反対は、「何もしない」ことです。

「失敗」とすると笑われる。「失敗」とすると恥ずかしい。だから「何もしない」。これだと、いつまでも「成功」にならないよね。「失敗」をすれば「やり直し」をすればいいのです。「やり直し」をしても失敗したら、違う「やり直し」をすればいいのです。また、何回も「やり直し」をすればいいのです。そうすると「成功」へとつながると思います。

私たち大人も、子どもの失敗を受け止める「ゆとり」を持って接したいものです。

